

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2022年10週 (3月2週 3/7~3/13)

2022年2月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

新型コロナウイルス感染症

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(27)、新型コロナウイルス感染症 (23,398)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、レジオネラ症(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(4)、後天性免疫不全症候群(3)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、梅毒(12)

◇2022年2月報

◇定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症について (図1・2)【1月21日~愛知県まん延防止等重点措置実施中】

3月4日、国において、3月6日までとされていたまん延防止等重点措置の期間が延長決定されたことを受け、国・基本的対処方針等に基づき、本県における感染防止対策として、引き続き「愛知県まん延防止等重点措置」を実施しています。

県民の皆様には、

- 「① 不要不急の行動の自粛」
- 「② 県をまたぐ不要不急の移動自粛」
- 「③ 高齢者等への感染拡大の防止」
- 「④ 基本的な感染防止対策の徹底」

事業者の皆様には、

- 「⑤ 飲食店等に対する営業時間短縮等の要請」
- 「⑥ 飲食店等以外に対する感染防止対策の要請」
- 「⑦ 業種別ガイドラインの遵守等」
- 「⑧ 生活・経済の安定確保に不可欠な業務の継続」
- 「⑨ テレワークの推進等」
- 「⑩ 職場クラスターを防ぐ感染防止対策」
- 「⑪ 事業継続計画 (BCP) の点検・策定」

その他

- 「⑫ イベントの開催制限等」
 - 「⑬ 3月・4月に行われる行事等での対策」
 - 「⑭ 学校等での対応」「⑮ 保育所、認定こども園、幼稚園等での対応」「⑯ 高齢者施設等での対応」
- をお願いしています。

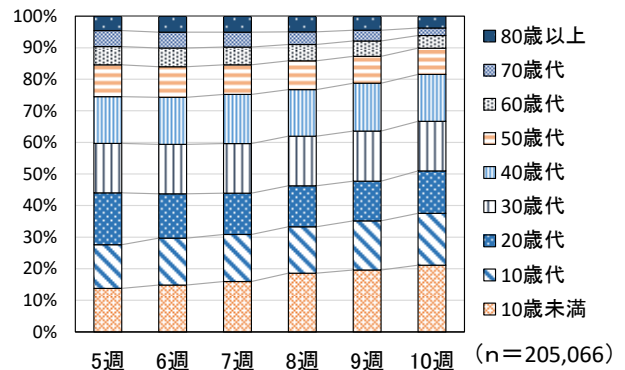


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年齢構成割合の推移 (週別、5週から10週まで) (n=205,066)

○愛知県まん延防止等重点措置の期間再延長にあたり県民・事業者の皆様へのメッセージ

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

愛知県での感染者 (3月13日報道発表日分まで) は、前週から 23,398 名増加し、累計は 370,297 名です。

○発生状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx>

【参考ページ】

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き (第 7.0 版、2月28日改訂)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000904149.pdf>

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント (暫定版、12月1日発行)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000860932.pdf>

新型コロナウイルス感染症について (厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト (愛知県) <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

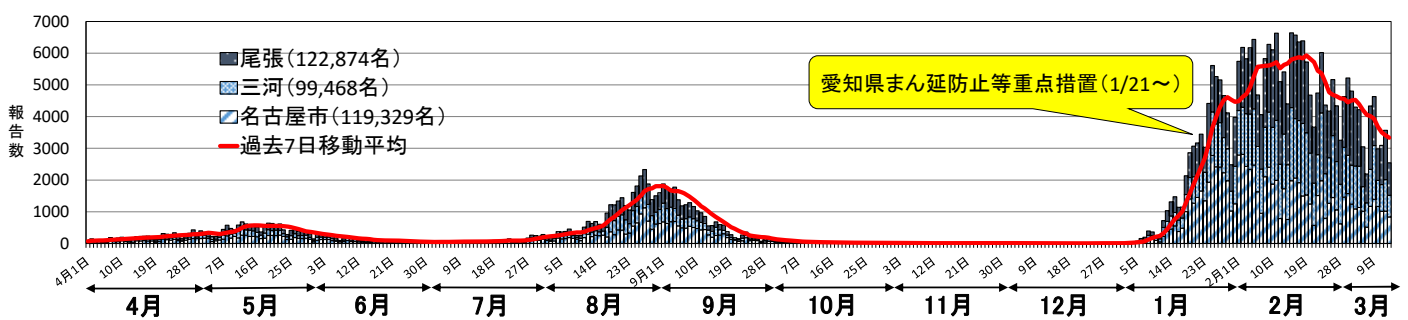


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染者報告数 (居住 (県外等除く) 地区別、4月1日から3月13日報道発表分まで)

病原体検出情報 —2021年疾患別ウイルス検出速報— (2022年3月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ		**麻しん・風しん
								2021/2022シーズン	2020/2021シーズン	
患者数	45(1)	3	-	-	1	6	12	2(1)	3	11
CV-A6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
E-25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HRV	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
HPeV-1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
HPIV-3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
NV-GII	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-53	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
検査中	9	-	-	-	-	-	3	1	-	4
陰性	28(1)	2	-	-	-	6	8	1	3	5

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

*インフルエンザは2021/2022シーズン(21年9月~)及び2020/2021シーズンの結果

**麻しん・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、HPeV: ヒトパレコウイルス、

HPIV: ヒトパラインフルエンザウイルス、HRV: ヒトライノウイルス、MeV: 麻しんウイルス、NV: ノロウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- covid19 やや減少しています。
溶連菌感染症 2名
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- COVID19 38例
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- コロナは20件でした。
【扶桑町 医療法人tsukushiつくしこどもクリニック】
- カンピロバクター 75歳女
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- 目立った感染症はありませんが、COVID-19は目立ちました。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 胃腸炎がみられます。
【日進市 みやがわクリニック】
- 新型コロナの検査希望は多いですが、一般の患者は少ないです。
【春日井市 春日井市民病院】
- 感染性胃腸炎 2名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 感染性胃腸炎 1名
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- コロナ 10歳未満 男 2名
10歳未満 女 1名 計3名
【知多市 つつじが丘こどもクリニック】

西三河地区

- コロナ 15人
RS ウイルス 4例
溶連菌 1例
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- COVID19 27人
RS 26人
【知立市 宮谷クリニック】
- 小児 COVID-19 10名
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

東三河地区

- カンピロバクター腸炎 1名
【蒲郡市 畑川クリニック】
- インフルエンザ 1例(A+)
【豊川市 豊川市民病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2022年3月16日現在						
一類～三類感染症、新型インフルエンザ等感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun210603.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2022年10週報告数			2022年総計(1～10週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	11	1	5	84	26	29
豊田市	4	1	1	12	1	2
豊橋市	2	1		9	1	2
岡崎市	1			8	2	1
一宮市	1		1	16	2	5
瀬戸	3		2	11	5	2
半田				2		
春日井	3	2		6	2	1
豊川				7	1	3
津島				11	1	4
西尾	1			2	1	
江南				4	1	1
新城	1			1		
知多				5		2
清須				10	2	3
衣浦東部				10	1	3
合計	27	5	9	198	46	58

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊橋市	74歳	女	3/3	3/5	3/8	O157、VT2(+)
2	知多	28歳	女	2/27	2/27	3/4	O157、VT1(+) VT2(+)

新型インフルエンザ等感染症

● 新型コロナウイルス感染症

居住地	報告数（10週：3月7日～3月13日 報道発表日）									総数
	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	
名古屋市	1,625	1,084	930	1,107	1,024	623	278	165	295	7,131
一宮市	209	212	125	174	209	104	45	39	40	1,157
岡崎市	187	180	148	165	143	78	54	35	50	1,040
豊田市	189	168	194	161	156	78	45	25	24	1,040
豊橋市	185	161	115	160	154	67	44	20	28	934
安城市	168	111	109	115	108	60	35	13	16	735
春日井市	126	146	82	131	121	58	20	21	24	729
西尾市	118	85	84	93	64	34	18	20	40	556
刈谷市	125	92	83	84	93	41	15	6	8	547
豊川市	102	84	83	94	70	48	26	10	9	526
小牧市	96	65	80	57	64	38	22	4	11	437
瀬戸市	123	63	35	74	62	43	14	7	8	429
半田市	63	76	58	78	69	37	29	8	5	423
東海市	104	72	49	70	64	35	13	3	8	418
あま市	85	41	45	54	62	34	10	27	44	402
碧南市	65	85	35	68	53	20	12	9	25	372
稲沢市	53	58	44	47	47	35	31	15	34	364
北名古屋市	56	69	29	55	58	27	14	17	12	337
高浜市	88	46	39	61	48	17	11	8	3	321
江南市	49	40	43	40	41	35	18	7	27	300
津島市	70	49	51	47	28	34	4	3	7	293
大府市	64	49	36	47	38	28	6	2	2	272
知立市	43	45	40	42	43	32	17	4	2	268
愛西市	49	30	32	51	36	22	15	14	17	266
清須市	77	56	21	40	37	9	5	1	11	257
岩倉市	67	54	27	38	48	14	3	2	2	255
豊明市	45	52	36	48	34	17	4	3	7	246
知多郡東浦町	53	59	12	38	47	14	9	3	5	240
尾張旭市	64	31	33	34	38	24	6	1	2	233
日進市	51	57	20	30	41	13	6	7	8	233
知多市	30	43	39	26	38	29	9	7	1	222
長久手市	55	22	31	24	39	16	7	6	3	203
知多郡武豊町	42	35	26	26	29	20	5	3	3	189
蒲郡市	34	40	35	18	26	15	3	1	3	175
常滑市	27	27	35	24	30	15	5	5	6	174
みよし市	33	32	43	16	21	12	5	2	4	168
弥富市	20	28	23	25	21	17	10	5	12	161
犬山市	24	30	21	19	17	25	6	4	13	159
海部郡大治町	29	21	26	23	25	7	3	2		136
海部郡蟹江町	20	20	27	19	16	12	7	5	4	130
愛知郡東郷町	17	19	22	20	14	7	4	11	11	125
知多郡阿久比町	52	10	7	24	15	6	2		2	118
田原市	26	17	19	13	12	5	6	1	8	107
丹羽郡扶桑町	29	8	9	27	11	4	2		2	92
額田郡幸田町	17	14	12	18	10	7	3	3	5	89
新城市	14	19	9	8	14	8	7	3	3	85
丹羽郡大口町	27	17	13	11	10	3	1	1		83
知多郡南知多町	20	11	3	16	11	9	5	2		77
知多郡美浜町	3	12	9	5	6	5	4	3	2	49
西春日井郡豊山町	12	5	4	5	6	2		1	1	36
海部郡飛島村		1	2	4		2			12	21
北設楽郡設楽町			1				1		1	3
県外等	2	1	10	5	4	4	5	2	2	35
合計	4,932	3,852	3,144	3,679	3,475	1,949	929	566	872	23,398
9週（2/28～3/6）	5,787	4,576	3,718	4,689	4,486	2,488	1,443	1,019	1,305	29,511
8週（2/21～2/27）	6,055	4,801	4,227	5,108	4,829	2,963	1,686	1,293	1,626	32,588

・報告数（総数）の多い市町村から順に並べています。

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● **レジオネラ症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	81歳	男	肺炎型	不明

● **カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	81歳	男	不明	国内	無
2	名古屋市	78歳	男	不明	国内	無
3	半田	95歳	女	以前からの保菌	国内	無
4	豊川	16歳	男	不明	国内	無

● **後天性免疫不全症候群（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	26歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	28歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	68歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

● **侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	知多	38歳	男	不明	国内

● **侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	豊川	79歳	男	不明	国内
2	江南	72歳	女	不明	国内

● **梅毒（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	47歳	男	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	64歳	女	無症候	不明	国内
3	名古屋市	21歳	女	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	53歳	女	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	27歳	女	無症候	性的接触	国内
6	名古屋市	26歳	女	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	25歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	名古屋市	24歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	名古屋市	24歳	男	早期顕症	性的接触	国内
10	名古屋市	37歳	男	早期顕症	性的接触	国内
11	知多	48歳	男	早期顕症	性的接触	不明
12	知多	47歳	男	晩期顕症	不明	国内

2022年2月報

(2022年3月15日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

2月の一～五類、新型コロナウイルス等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2021～2022年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数	2022年2月			2022年	2021年
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7) 発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (7) 結核	41 (10)	34 (12)	75 (22)	157 (44)	1,247 (350)
新型コロナウイルス感染症	104,464	47,269	151,733	209,644	89,556
三類 (5) 細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)
腸管出血性大腸菌感染症	1 (1)	0 (0)	1 (1)	5 (2)	143 (27)
腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
四類 (44) E型肝炎	0	0	0	0	5
A型肝炎	0	1	1	1	1
重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	0	1
つつが虫病	0	0	0	0	16
デング熱	0	0	0	0	2
日本紅斑熱	0	0	0	0	7
ブルセラ症	0	0	0	0	1
マラリア	0	0	0	0	1
レジオネラ症	2	1	3	9	117
五類 (24) アメーバ赤痢	1	0	1	3	31
ウイルス性肝炎	1	0	1	3	4
内訳 B型	1	0	1	3	4
カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症	5	0	5	11	160
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	0	2
急性脳炎	4	0	4	6	25
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	2	3	9
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	2	5	7	63
後天性免疫不全症候群	0	5	5	12	88
内訳 無症候性キャリア	0	4	4	11	56
AIDS	0	1	1	1	30
その他	0	0	0	0	2
侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	0	1	18
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	0
侵襲性肺炎球菌感染症	7	4	11	18	119
水痘(入院例に限る。)	0	0	0	1	24
梅毒	23	27	50	91	424
内訳 無症候	6	10	16	31	123
早期顕症	15	17	32	58	293
晩期顕症	1	0	1	1	6
先天梅毒	1	0	1	1	2
播種性クリプトコックス症	0	1	1	1	13
破傷風	0	0	0	0	4
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	3
百日咳	0	0	0	1	45
麻しん	0	0	0	0	2
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	1
総計	104,553	47,345	151,898	209,975	92,135

* 2021年2月13日に「新型コロナウイルス感染症」の法的位置付けが「指定感染症」から「新型コロナウイルス等感染症」に変更されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2022年2月			2022年 累計		2021年 総計		
	愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体		
				合計	合計	合計	合計	
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	28	62	90	190	1,487	2,244
		女	40	20	60	113	757	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	9	16	25	61	371	704
		女	15	10	25	54	333	
	尖圭コンジローマ	男	2	13	15	44	261	344
		女	8	1	9	20	83	
淋菌感染症	男	9	36	45	117	1,042	1,169	
	女	6	3	9	19	127		
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		55	1	56	132	814	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		3	0	3	3	33	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	0	1	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2022年2月			2022年 累計		2021年 総計	
	愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体	
エキノкокクス症の犬	0	0	0	0		2	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2021年2月13日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (48疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

愛知県感染症情報

2022年10週(2022年3月7日～2022年3月13日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ定点	小児科定点								眼科定点		基幹定点						疑似症 定点		
	インフル エンザ	小児科	眼科	STD	基幹	疑似症	インフル エンザ (鳥インフル エンザ及び 新型インフル エンザ等感 染症を除く。)	RS ウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミ ジア肺炎 (オウム 病を除く。)	感染性 胃腸炎 (病原体が ロタウィル スであるも のに限る。)	インフル エンザに よる入院 患者	厚法(※) 生(※)第 労働省令 で定める 1項に規 定する 疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	42	4	65	7	56	610	6	3	0	27	1	3	0	2	1	0	0	0	1	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	26	3	62	5	50	463	5	2	0	23	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0
名古屋市	70	70	11	15	3	16	1	3	2	6	147	1	1		4		2		1							
瀬戸	9	9	2	3	1	3		1	1	39	19		2	1										1		
津島	7	7	2	2	1	2		2			29	1		1												
清須	8	8	2	2							8			1												
一宮市	12	8	2	3	1	2		8	1		14			2												
春日井	9	9	2	3	1	3	1	1	1		12			1	1				1							
江南	6	6	1	2		2				4	20			3				1								
半田	6	6	1	2	1	1		1			32	1		4												
知多	7	7	2	2		3		1			10															
岡崎市	11	7	2	4	1	2		10		2	75			1												
衣浦東部	13	13	2	4	1	3	1	32	2	1	38			2												
西尾	5	5	1	2	1			2			32			4												
豊田市	9	9	2	4	1	2					56	1														
豊橋市	12	8	2	4	1	2		1			70			1		1										
豊川	9	8	1	2	1	1	1	3		4	48	2		2												
新城	2	2			1																					

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2022年10週(2022年3月7日～2022年3月13日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	3	62	5	50	463	5	2	0	23	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0
～6ヶ月		4							1											
～12ヶ月		2	1		22				8											
0歳																				
1歳		19	1	1	44	1	1		8											
2歳	1	21		1	63	1	1		4											
3歳	1	9	3	3	52	1			2	1										
4歳		6		5	68															
5歳		1		5	42						1									
6歳				1	35															
7歳				3	28															
8歳				1	17															
9歳				3	16															
5歳～9歳																		1		
10歳～14歳				17	33	1														
15歳～19歳				2	7															
20歳～				8	36	1							1							
20歳～29歳																				
30歳～39歳												1								
40歳～49歳	1																			
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳																				
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2022年10週(3月7日～3月13日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2022年10週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

